

News Release

平成 29 年 9 月 1 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 柳 正憲

「アートで選ばれる富山へ」を発行 －富山県美術館移転開館効果は 32 億円－

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、「アートで選ばれる富山へ」と題したレポートを発行しました。

富山県美術館が移転新築し、2017 年 8 月に全面開館しました。当レポートは、アートが観光を含む地域産業に与える影響を検証するとともに、富山県美術館の来館者増にともなう経済波及効果を推計しました。また、富山県美術館のオープンをきっかけに富山がアートで選ばれる可能性について考察しています。

- 富山県美術館の来館者増（富山県立近代美術館からの純増分）にともなう経済波及効果（推計）：約 32 億円／年
(内訳) 直接効果 約 21 億円／年
 間接一次効果 約 6 億円／年
 間接二次効果 約 5 億円／年

当レポートをご希望の方は、DBJ ウェブサイト「拠点レポート（北陸）」（<http://www.dbj.jp/investigate/area/hokuriku/index.html>）に掲載していますので、ご参照下さい。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、地域に役立つ情報を積極的に発信してまいります。

【お問い合わせ先】

富山事務所 電話番号 076-442-4711